

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年03月17日

計画の名称	東海市における防災・安全推進計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	東海市												
計画の目標	浸水対策事業、長寿命化事業、地震対策事業を行い、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,291	A	6,291	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R2当初	中間目標値 R4末	最終目標値 R6末
1	雨水幹線管渠整備事業の延長のうち、整備済み延長の割合を0%（R2当初）から88.4%（R6末）に増加させる。 雨水幹線管渠整備事業による浸水対策達成率 雨水幹線整備事業の整備済み延長（m） / 雨水幹線整備事業の整備すべき延長（m）	0%	53%	88%
2	処理場の耐震化を0%（R2当初）から100%（R2末）に増加。（その他関連する事業を含む） 処理場の耐震化対策実施率（その他関連する事業を含む） 耐震化が行われた施設数（箇所） / 耐震化をすべき施設数（箇所）	0%	0%	100%
3	東海市ストックマネジメント計画に基づきポンプ場の長寿命化を0%（R2当初）から37.5%（R6末）に増加。（その他関連する事業を含む） ポンプ場の長寿命化対策実施率（その他関連する事業を含む） 長寿命化が行われた施設数（箇所） / 長寿命化をすべき施設数（箇所）	0%	25%	38%
4	ポンプ場の耐震化を25.0%（R2当初）から50.0%（R6末）に増加。（その他関連する事業を含む） ポンプ場の地震対策実施率（その他関連する事業を含む） 耐震化が行われた施設数（箇所） / 耐震化をすべき施設数（箇所）	25%	38%	50%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・東海市地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A07-001～A07-012全て												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東海市	直接	東海市	管渠(雨水)	新設	大田川第7雨水幹線	L=1081.1m	東海市						707		策定済
		東海市大田川流域における浸水対策推進プラン																	
	A07-002	下水道	一般	東海市	直接	東海市	管渠(雨水)	新設	東海処理区	L=420m	東海市						803		-
	A07-003	下水道	一般	東海市	直接	東海市	-	改築	東海処理区	マンホール浮上防止	東海市						51		策定済
		東海市下水道総合地震対策計画																	
	A07-004	下水道	一般	東海市	直接	東海市	管渠(雨水)	改築	横須賀第3・第5雨水幹線	耐震対策	東海市						20		策定済
		東海市下水道総合地震対策計画																	
	A07-005	下水道	一般	東海市	直接	東海市	終末処理場	新設	東海市浄化センター	耐震対策	東海市						47		-
	A07-006	下水道	一般	東海市	直接	東海市	ポンプ場	改築	名和前ポンプ場	改築・更新	東海市						786		策定済
		東海市ストックマネジメント計画																	
A07-007	下水道	一般	東海市	直接	東海市	ポンプ場	改築	名和前ポンプ場	耐震対策	東海市						149		-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-008	下水道	一般	東海市	直接	東海市	ポンプ場	改築	元浜ポンプ場	改築・更新	東海市						2,838		策定済	
		東海市ストックマネジメント計画																		
	A07-009	下水道	一般	東海市	直接	東海市	ポンプ場	改築	元浜ポンプ場	耐震対策	東海市						245		-	
		東海市ストックマネジメント計画																		
	A07-010	下水道	一般	東海市	直接	東海市	ポンプ場	改築	浅山ポンプ場	改築・更新	東海市						63		策定済	
		東海市ストックマネジメント計画																		
	A07-011	下水道	一般	東海市	直接	東海市	ポンプ場	改築	伏見ポンプ場	改築・更新	東海市						52		策定済	
		東海市ストックマネジメント計画																		
	A07-012	下水道	一般	東海市	直接	東海市	ポンプ場	新設	天寶ポンプ場	新設	東海市						530		-	
		東海市ストックマネジメント計画																		
											小計						6,291			
											合計						6,291			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	297				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	297				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	181				
翌年度繰越額 (f)	116				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

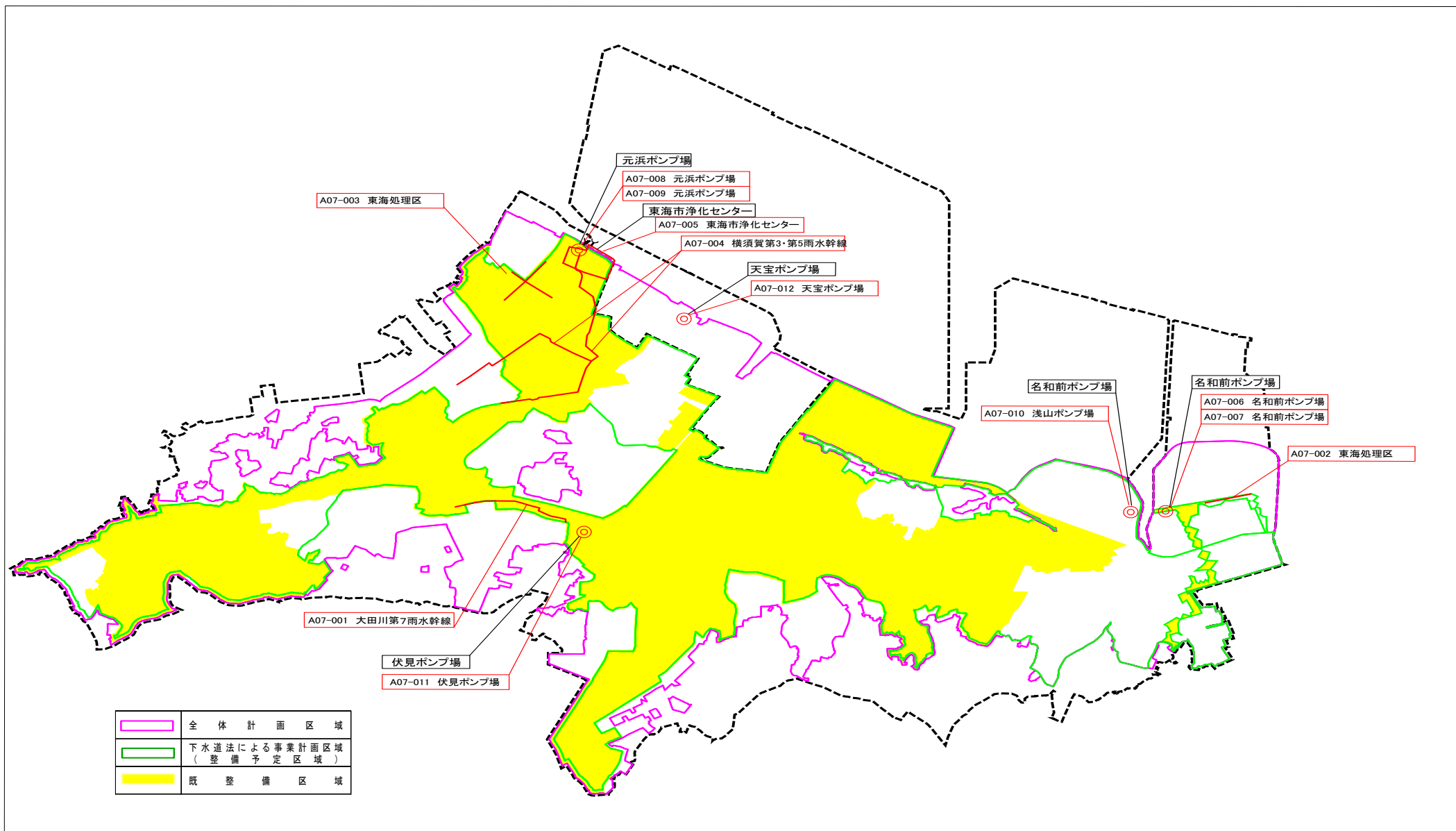
事前評価チェックシート

計画の名称： 東海市における防災・安全推進計画（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性 1) 上位計画と適合している。上位計画（第6次東海市総合計画、名古屋港海域等流域下水道整備整備総合計画）	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性 2) 東海市公共下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性 3) 関連する他事業の計画と適合している。関連する他事業	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性 4) 各種事業計画が策定され、適合している。各種事業計画（東海市ストックマネジメント計画、東海市下水道総合地震計画）	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合性 5) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量式指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量式指標の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量式指標の整合性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○

(参考図面) 水の安全・安心基盤整備

計画の名称	東海市における防災・安全推進計画(防災・安全)(重点計画)		
計画の期間	令和2年度 ~ 令和6年度 (5年間)	交付対象	東海市



	全体計画区域
	下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
	既整備区域